

日本共産党川棚支部

町議会議員 久保田かずえ

電話(八三)一三三九八

「原発からの撤退を求める署名」を集めています。ご協力ください。

障がい者の住宅改修費削減に町の補助を

久保田かずえ町議は、九月町議会で福祉問題や原発問題などについて一般質問を行いました。

久保田かずえ

障がい者・障がい児の方が、日常生活を営む上で著しく支障がある住宅の段差改修や、住環境の改善を行う場合、工事費の一部が助成されます。

これまででは、前年度の所得税額が世帯全員で35万円以下の場合、助成額は改造額の3分1を助成、助成の上限額は40万円となっていました。しかし、今年度からは、県が財政難を理由に、上限額は31万円に引き下げられました。町は、障がいのある人が自立した生活を支援するために、ニーズに応じた各種サービスに努める取り組みが必要で、そのためには、上限額の引き下げは行うべきではありません。県に対してただちに前

年度の基準に戻すよう促し、その間は、町が補助すべきと思います。町長の考えを尋ねます。

町長

減額された県分を町で負担する事は、財政運営上できない。県に對しては、従来の負担に戻すよう引き続き要望していく。

久保田かずえ

県が財政難を理由に補助を打ち切ったということだが、一番手をつけてはならないところではないか。優先順位として、打ち切るところはほかに、あるのではないか。

町長

基本的には県に準じて、町は処理をする必要があると思うが、従来通り確保しようということではある。算措置をしている。



在宅介護家庭の指定ゴミ袋に補助を

久保田かずえ

紙おむつを必要とする高齢者を介護されている家庭にとってゴミ袋の出費は、一般家庭に比べると大きな負担です。町民の方からも要望が寄せられています。助成する考えはないか尋ねます。

町長

在宅介護見舞金で対応していただくことで、助成する考えはない。

久保田かずえ

障害者福祉サービスの周知について尋ねます。障害者の方には障害者固有のサービスがあるが、手続きが分からずにサービスを受けておられない方が見受けられる。サービスの漏れがないように周知徹底すべきと考えるが。

町長

これは当然の事である。本町には障害者相談員が4名おられ、こういった方々を通じて周知している。時期を見て、総合パンフレットの作成を今後検討する。

久保田かずえ

高齢者の方々は、手帳が来れば助成は受けられると思っておられます。行政側から率先して教えていただきたい。

町長

制度の周知については、今後也十分努力していきたい。事例があれば、担当に連絡をしていただきたい。

地上デジタル放送移行完了

久保田かずえ

今年の7月24日をもって、アナログ放送からデジタル放送に完全移行しました。総務省は、経済的理由によりデジタル放送を視聴できない世帯に対して簡易チューナー一台を無償給付しています。しかし、この条件から外れる方に対しては、10月31日までの貸出となつていきます。地デジは国の一

方的政策であり、対象外の世帯にも総務省に無償給付にするよう働きかける考えはないか。

町長

無償給付対象外について無償給付となるような働きかけは、負担の公平性に欠けることにもなるので、総務省に働きかける考えはない。

久保田かずえ

3カ月間借りられても、その後は返却しなければなりません。災害が突発的に起きても見られない。よその自治体に聞きましたら、返却しても、返却物が山のようにたまるだろう。自分のところは返さないということでした。よその自治体でやるのであれば、うちでもできるのではありませんか。

町長

本来、課税所得があった人が病気で収入がなくなると所得の更正をしてもらえば、課税所得者ではなくなるので当然無償給付になるのではないか。デジタルサポートに相談してもらえばそれなりの対応ができるのではないか。担当の方で協議をさせてもらいたい。